

東日本大震災復興支援 サントリー東北サンさんプロジェクト 岩手県・宮城県・福島県の子どもたちを支援

— 3県計7施設に学習支援のための情報機器などを寄贈 —



サントリーホールディングス（株）は、サントリーグループの東日本大震災復興支援「サントリー東北サンさんプロジェクト」の一環として、岩手県・宮城県・福島県内の児童クラブなど計7施設に、学習支援のための情報機器などを寄贈します。

当グループは、2011年の東日本大震災直後から被災地の早期復興を願い、「漁業の復興支援」「未来を担う子どもたちの支援」「文化・芸術・スポーツを通じた支援」「チャレンジド・スポーツへの支援」の4つを活動の柱として、総額108億円の規模で復興支援活動に継続して取り組んでいます。

東日本大震災から10年の節目を迎える今年、岩手県・宮城県・福島県の未来を担う子どもたちのさらなる支援をしたいという思いから、当社が建設費を支援した山田町ふれあいセンター「はぴね」、石巻市子どもセンター「らいつ」、福島県内の児童クラブ5施設、計7施設にノートパソコンやタブレット端末など学習支援のための情報機器類、子どもたちが使えるカメラなどの寄贈を決定しました。

今後も、2月10日(水)から募集を開始した「みらいチャレンジプログラム」(ニュースリリース No.13851 参照)などをはじめ、東日本大震災復興支援「サントリー東北サンさんプロジェクト」に継続的に取り組んでいきます。

— 記 —

▼寄贈先(7施設)

- ・岩手県山田町ふれあいセンター「はびね」
- ・宮城県石巻市子どもセンター「らいつ」
- ・福島県相馬市「相馬市中央児童センター」
- ・福島県南相馬市「八沢児童クラブ」
- ・福島県いわき市「平第四小学校児童クラブ」
- ・福島県いわき市「平第五小学校児童クラブ」
- ・福島県いわき市「中央台東小学校児童クラブ」

▼贈呈内容

ノートパソコンやタブレット端末など総額450万円相当を予定

以 上

水と生きる SUNTORY

「水と生きる」は、私たちがお客様や社会と交わす約束です。
貴重な水を守り、水を育む自然環境を次世代につなぐこと。商品やサービスを通じて人々の心を潤すこと。
水のように柔軟に力強く新たな価値創造に挑戦すること。
これらの約束を果たすため、私たちは様々な活動に取り組んでいます。

〈ご参考〉 サントリーグループの東日本大震災復興支援
「サントリー東北サンさんプロジェクト」について

当社は、震災直後に救援物資および義捐金（3億円）を拠出したほか、被災地の早期復興・再生のために、総額108億円の規模で「漁業の復興支援」「未来を担う子どもたちの支援」「文化・芸術・スポーツを通じた支援」「チャレンジド・スポーツ（障がい者スポーツ）支援」を活動の柱に継続して復興支援に取り組んでいます。

■ 「漁業の復興支援」

岩手・宮城県の漁業支援として、漁船（共同利用船）取得のための漁業者の負担を軽減すべくこれまでに計55億円を拠出しました。小型漁船、大型遠洋マグロ漁船などの取得費用の一部や沿岸漁業の支援にお役立ていただいています。

■ 「未来を担う子どもたちの支援」

未来の漁業の担い手となる水産高校（青森・岩手・宮城・福島県）7校の被災生徒を対象に「サントリー・SCJ水産業復興奨学金」を実施し、のべ2,453名に支給しました。子どもたちのアイデアに基づき設計された「石巻市子どもセンター」（宮城県石巻市）および「山田町ふれあいセンター」（岩手県山田町）の建設を支援しました。また、福島県の子どもたちを多面的に支援するため、子ども支援NPOへの助成や学童保育施設の建設、ワークショップの開催などを通じて子どもたちが安心して学び遊べる場所づくりを行っています。さらに、米国大使館・米日カウンスルー・ジャパンと協働で「TOMODACHIサントリー音楽奨学金」を創設。米国の音楽大学に入学する被災地の学生を優先して支援しており、東北出身者3名を含む計10名の学生に決定しました。

※SCJ：公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

■ 「文化・芸術・スポーツを通じた支援」

音楽の分野では、「ウィーン・フィル&サントリー音楽復興基金」を設立し、音楽活動への助成や被災地でのコンサート開催などを展開しています。また、仙台フィルハーモニー管弦楽団の楽団員によるコンサート「サントリー&仙台フィル みんなのまちのコンサート」を東北3県（岩手・宮城・福島県）で開催しています。美術の分野では、宮城県仙台市と福島県郡山市でサントリー美術館の所蔵品を展示した日本美術の展覧会を開催したほか、重要無形文化財保持者【人間国宝】をはじめとした伝統工芸作家による出張授業を被災地で実施しました。スポーツの分野では、当社バレーボール部・ラグビー部が被災地の子どもたちを対象にスポーツ教室を開催しています。

■ 「チャレンジド・スポーツ（障がい者スポーツ）支援」

チャレンジド・スポーツの振興や世界レベルの選手の育成・強化を支援するために「チャレンジド・アスリート奨励金」を実施し、これまでに個人部門のべ294名、団体部門のべ129団体、計約2億600万円を支給決定しました。また、車いすバスケットボール選手をはじめとするチャレンジド・アスリートなどによる被災地の学校や競技施設での講演・競技体験会を行うとともに、東北3県の要望を踏まえた施設改修・競技用具寄贈などの基盤強化・環境整備、車いすスポーツの導入教室を実施しています。

「サントリー東北サンさんプロジェクト」について <https://www.suntory.co.jp/company/csr/support/>
サントリーの復興支援活動について <https://www.suntory.co.jp/company/csr/activity/society/support/>